

物理学専修

基本理念

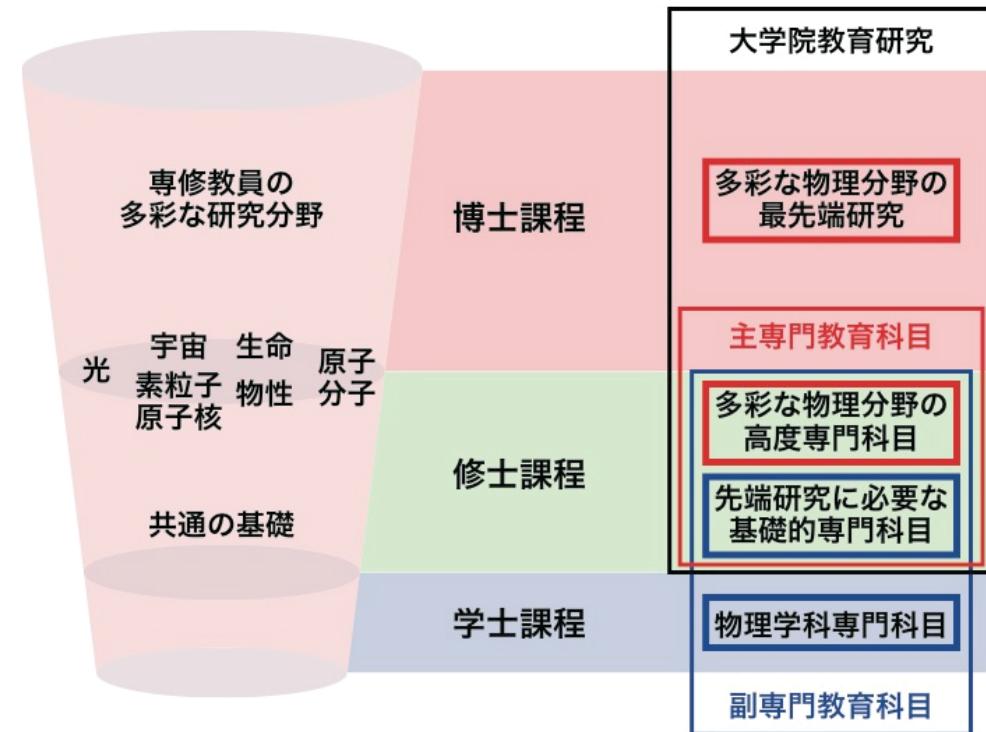
多彩な自然現象の理解と普遍的原理の解明と、それを通じた人材の育成

物理学は、素粒子・原子核といった極微の世界から原子・分子、それらが凝縮した物質、さらには生命、星、宇宙に至る広範な世界における多彩な自然現象を理解し、それらの背後に潜む普遍的な原理や基本法則の解明を使命とする精密科学である。同時に、物理学は科学技術が高度に発達した現代社会を根底から支える基盤科学であり、物理学の進歩は人類の更なる発展にとっても非常に重要である。本専修は、高度の専門知識を武器に様々な重要問題に柔軟かつ果敢に挑戦する人材こそ、これからの中大に必要であるとの理念のもと、知的探求と基盤科学という物理学の2つの長所を活かした大学院教育を行い、科学技術分野を中心に、広く社会に貢献できる優秀な人材を輩出することを目的とする。

物理学専修

学問分野

物理学



物理学専修は、素粒子・原子核物理学、原子・分子に関わるレーザー物理学、凝縮系を扱う物性物理学、生物物理学、宇宙物理学など、物理学の広範な分野をカバーする。学生は、この多彩な物理分野を専門とする教員が開講する、自身の最先端研究の成果をも随時反映させた講義の履修を通じ、物理学の複数分野の最先端知識を習得する。これと並行し、様々な自然現象の理解に共通する普遍的な物理概念も学び、汎用性の高い論理的思考能力を身につける。こうした座学に加え、教員が進める最先端研究に参加し、高度な科学的問題解決能力、研究推進能力を習得する。これらは物理学に限らず、工学的分野、技術的分野など様々な分野で大いに役立つ能力である。